

令和元年度実施(平成29-30年度事業実績分)指定管理者管理運営状況中間評価(検証)シート【ポートハウステるがさき】

評価項目		評価結果	評価内容
①	施設管理全般	B	概ね良好である。
②	維持管理について	B	概ね良好である。
③	管理運営費及びサービスについて	B	概ね良好である。
④	利用者の意見等への対応について	B	概ね良好である。
⑤	人員配置、研修について	B	概ね良好である。
⑥	安全対策について	A	適切・良好である。
⑦	個人情報の保護、情報公開について	A	適切・良好である。
⑧	環境への配慮	B	概ね良好である。
総合的所見			・「ポートハウステるがさき」に関して、利用者の利便向上や様々なサービスの提供がなされ、施設の設置目的に沿って良好で安全に管理運営が行われている。 ・指定管理業務開始の年から様々な自主事業を実施したことを評価する。 ・この事業体の強みはそれぞれの本業における強みを結集し共有していることが挙げられ、管理運営面においても当初計画にほぼ沿った実績を挙げており、進捗面の評価は良好と判断する。 ・指定管理者が運営を担うことで、集客を目的とした様々な事業・取組みを自主事業として行った結果、通年で施設の利用もされており、且つ、利用者数も増加していることは、「夏休みの照ヶ崎プール」といった古い考え方を改め、公共施設としての町民や観光客の利用・活用の可能性を大きく伸ばし、その認知度も高めてくれていることは評価できる。 ・プール開設期間の延長で学校水泳の授業時間の増加が図れたことを評価する。 ・天候に左右される施設ではあるが、利用者の増加が収入の増加に繋がるので、共同事業体の強みを生かし連携することにより、自主事業等での収入の増加を期待する。 ・イベント等での参加者の個人情報の収集や適切な管理については、慎重に取り扱うよう、努めてもらいたい。 ・自主事業の継続、新企画の創造による収益確保により、更なる提供サービスの向上、集客の向上に努めてもらいたい。 ・町民等の健康増進に向け、多方面での事業展開を図られたい。 ・早期対応により大事には至っていないが、子供が溺れる事故が発生しているので、利用者への注意喚起を含めて、分析をしっかりと行い更なる安全の強化を図られたい。 ・来年の東京オリンピック・パラリンピックでは国内外から多くの観光客が港周辺を訪れることが予想されるため、施設の指定管理者として「大磯町」のPRにも努めてもらいたい。

評価区分

- A 適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
- B 概ね良好である。(一部に適切・良好でない部分があったが、改善済みである。)
- C 一部に適切・良好でない部分がある。
- D 水準に未達の場合